# 医療法人社団ダイアステップ 看護師特定行為研修

受講者募集要項 第 5 期生募集用 (2024 年度 4 月期生)

医療法人社団ダイアステップ DIASTEP





## 医療法人社団ダイアステップ看護師特定行為研修の教育理念

医療法人社団ダイアステップの看護師特定行為研修は、当社の理念に「地域医療への貢献および専門的医療の充実」があります。それを達成するため、現在中心であるたけおクリニックが主に対象としている糖尿病患者に対する適切な医療提供を行えるだけでなく、地域医療に貢献できる人物を育てることを旨としています。現時点までにおける糖尿病患者の増加には論を待ちません。また、2025年に向けて在宅医療の充実がさらに求められています。そこで当社団では受講生が全ての人々の尊厳を重んじつつ、地域包括ケア医療等の現場において看護師特定行為を実施する上で、必要となるチームの中心となり、その構築や関係者との調整ができる人材の育成を目指します。

#### 特定行為に係る看護師の研修制度の概要

#### 【制度創設の目的】

団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年に向けて、さらなる在宅医療等の推進を図っていくためには、個別に熟練した看護師のみでは足りず、医師又は歯科医師の判断を待たずに、手順書により一定の診療の補助を行う看護師を養成し確保していく必要があります。

このため、その行為を特定し、手順書によりそれを実施する場合の研修制度を創設し、その内容を標準化することにより、今後の在宅医療等を支えていく看護師を計画的に養成していくことが、本制度創設の目的です。特定行為に係る看護師の研修制度については、(保健師助産師看護師法第37条の2第2項第1号に規定する特定行為及び同項第4号に規定する特定行為研修に関する省令:平成27年厚生労働省令第33号)が公布され平成27年10月1日から施行されることになりました。

詳細は、厚生労働省ホームページをご参照ください。

(http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000077114.html)

## 【制度の対象となる場合の診療の補助行為実施の流れ】

現行と同様、医師又は歯科医師の指示の下に手順書によらないで看護師が特定行為を行うことに制限は生じません。本制度を導入した場合でも、患者の病状や看護師の能力を勘案し、医師又は歯科医師が直接対応するか、どのような指示により看護師に診療の補助を行わせるかの判断は医師又は歯科医師が行うことに変わりはありません。

#### 【特定行為とは】

特定行為は、診療の補助であって、看護師が手順書により行う場合には、実践的な理解力、 思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされるものとして厚 生労働省省令で定められる 21 区分 38 行為です。

#### 【特定行為研修とは】

看護師が手順書により特定行為を行う場合に特に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能の向上を図るための研修であり、共通科目及び区分別科目により構成されます。

## 1 看護師特定行為研修の目的・目標

#### 【研修目的】

地域医療及び高度医療の現場において、医療安全を配慮しつつ、特定行為に必要な専門的な 知識及び技術を教育し社会に貢献できる有能な看護師を育成します。

#### 【研修目標】

- 1)地域医療及び高度医療の現場において、迅速かつ包括的なアセスメントを行い、患者の 状態を的確に判断できる能力を養います。
- 2) 当該特定行為を行う上での知識、技術及び態度の基礎的能力を養います。
- 3) 地域医療及び高度医療の現場において、患者の安心や安楽に配慮しつつ、必要な特定行 為を安全に実施できる基礎的能力を養います。
- 4)看護師が特定行為を行う意義と役割を考え、地域医療及び高度医療の現場において、問題解決にむけて多職種と効果的に協働できる能力を養います。

#### 2 研修概要

看護師特定行為研修(以下、特定行為研修)は、全ての特定行為区分に共通する「共通科目」と各特定行為に必要とされる能力を身につけるための「区分別科目」に分かれており、講義・演習・実習・試験によって行われます。なお、区分別科目の受講は、共通科目の履修修了が条件となります。当社団では「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」、「在宅・慢性領域パッケージ」、「創傷管理関連」を提供しております。

#### 3 修了要件

本研修を修了するためには、次の条件を満たす必要があります。

- ① 共通科目を全て履修し、筆記試験および観察評価等に合格すること。
- ② ①修了後、選択した区分別科目を履修し、筆記試験及び観察評価、一部の科目では実技 試験に合格すること。

なお、本研修修了者には、保健師助産師看護師法第 37 条の 2 第 2 項第 1 号に規定する特定行為及び同項第 4 号に規定する特定行為研修に関する省令に基づき、修了した特定区分ごとの修了証を交付し、研修修了者の名簿を厚生労働省に提出します。

#### 4 履修内容の読み替え

専門看護師教育課程、認定看護師教育課程、その他大学院等で既に履修した授業科目や時間数の取り扱い並びに受講時間数については、関連する科目の受講に当たり、当研修の教育内容に相当すると当特定行為管理委員会で判断された場合に限り考慮します。

#### 5 定員

血糖コントロールに係る薬剤投与関連:10名

在宅・慢性期領域:1名

創傷管理関連:1名

#### 6 研修期間と募集時期

1)研修期間(約12カ月)

2024年4月6日(土)~2025年3月31日(月)

\*共通科目を修得後に区分別科目を受講開始します。

2)募集時期

年1回 (毎年4月より研修開始)

## 7 受講モデル、研修内容と時間数

共通科目・区分別科目は、学習の時間・場所を問わない e-learning を利用して研修の大部分を受講できるシステムを構築しております。そのため、講義・演習には S-QUE 研究会というヴェクソンインターナショナル社のシステムを利用いたします。

(S-QUE 研究会: http://www.s-que.net)

指導医・専門医資格を有する医師を中心に、特定行為研修修了者が講義・演習・実習を行います。区分別科目における特定行為研修は、たけおクリニックまたは協力施設(自施設)、での実習を予定しております。

臨床実践が円滑になるように学習環境や指導者のサポート体制を充実させ、学習効果が 高められるよう受講生を支援します。

年間スケジュール

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	開講											修了
共通科目	<del></del>					$\Rightarrow$						
区分別科目							$\Leftrightarrow$					
区分別臨地実習							•	1				
区分別補習											_	
再履修												

1) 共通科目(必修科目):特定行為区分に共通して必要とされる能力を身につけるための 科目(研修期間:6か月程度)

履修科目	講義	演習	実習	評価	合計
臨床病態生理学	27	2		1	30
臨床推論	35	8	1	1	45
フィジカルアセスメント	39	3	2	1	45
臨床薬理学	35	9		1	45
疾病・臨床病態概論	35	4		1	40
医療安全学/特定行為実践	24	12	8	1	45
					250

## \*単位:時間

- \*共通科目は e-learning を中心とした講義および演習を自宅または職場等で受講し、筆記試験(規定の講義を全て受講し、かつ確認テストを実施していること)に合格する必要があります。また、演習はメディアを利用した同時双方向講義を予定しています。
- \*区分別実習に入る前には指定研修機関、または自施設での演習を行ってからの実習となります。集合場所は、「医療法人ダイアステップたけおクリニック」または協力施設(自施設)を予定しております。
- \*共通科目は1科目1か月を目安に進めていきます。そのため月末の土日(予定)に、演習および実習、筆記試験を行います。
- 2) 区分別科目:各特定行為に必要とされる能力を身につけるための科目

<血糖コントロールに係る薬剤投与関連> (研修期間:1~2ヶ月程度)

区分別科目	特定行為	時間	症例数
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリン調整	17	5 症例

単位:時間(実習 5症例除く)

- \*区分別科目は e-learning を中心とした講義を自宅で受講します。その後筆記試験および 実習を行います。そして最終評価として観察評価を実施します。
- \*実習はたけおクリニックまたは協力施設(自施設)にて行う予定です。

<創傷管理関連> (研修期間:1~2カ月程度)

区分別科目	特定行為	時間	症例数
創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の		5 症例
	治療における血流の		
	ない壊死組織の除去	34	
	創傷に対する陰圧閉		5 症例
	鎖療法		

## <在宅・慢性期領域パッケージ>

区分別科目	特定行為	時間	症例数
呼吸器(長期呼吸療法に係る	気管カニューレの交換	8	5
もの)関連			
ろう孔管理関連	胃瘻カテーテルもしくは腸瘻カテーテ	16	5
	ル又は胃瘻ボタンの交換		
創傷管理関連	創傷又は慢性創傷の治療における血流	34	5
	のない壊死組織の除去		
	創傷に対する陰圧閉鎖療法(選択)		5
栄養及び水分管理に係る	脱水に対する輸液による補正	16	5
薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量		5
	の調整(選択)		

<sup>\*</sup>区分別科目は e-learning を中心とした講義を約2か月自宅で受講します。その後筆記試験および実習を行います。そして最終評価として観察評価を実施します。

#### 8. 研修場所

臨地実習は、たけおクリニックおよび協力施設(自施設)において実施します。研修終了後の 有効な特定行為の実践は、継続した指導担当者と安全管理の基盤が重要と考えているため、 自施設にての実習を推奨しています。自施設で実習を希望される場合は、ご所属のご施設を 当院の実習協力施設として登録が必要となります。連携協力体制(<u>指導者※、医療安全管理、</u> 緊急時の対応、同意説明、症例数の確保等を満たす体制、等) に関する書類を作成して提出 していただきます。

※指導者 ( 医師 ):臨床研修指導医と同等以上の経験を有すること

(看護師):特定行為研修修了者、専門看護師、診療看護師、認定看護師、大学等 での教授経験を有する看護師

- 1)講習 (e-learning)・試験:自宅職場等各自所定の場所
- 2) 共通科目実習: 医療法人社団ダイアステップたけおクリニックまたは協力施設(自施設)
- 3)区分別科目実習・演習:医療法人社団ダイアステップたけおクリニック

または協力施設(自施設)

## 9. 受講資格

次の各号に定める要件をすべて満たしていることが必要です。

#### 【必須条件】

- 1) 看護師免許を有すること。
- 2) 看護師の免許取得後、通算3年以上の実務経験を有すること。(応募時)
- 3) 上司の推薦を有すること。
- 4) 現在もしくは過去に患者血糖管理に関わる職務に従事したことが有ることが望ましい \* 日本糖尿病療養指導士の資格取得者が望ましい
- 5) 自施設での実習が可能であること

## 10. 出願手続き

- 1) 出願期間: 2024年1月4日 (木) ~ 2024年2月24日(土) (必着)
- 2) 提出書類入手方法

「医療法人社団ダイアステップたけおクリニック」ホームページ「看護師特定行為研修」から必要書類をダウンロードしてください。(http://www.takeo-clinic.com)

- 3)出願提出書類
- A 願書
- B 履歴書
- C 入講志願理由書
- D 推薦書\*原則として所属組織の推薦とします。
- E 緊急連絡先届
- F 職務経歴書
- G 看護師免許(写) ※A4 サイズで印刷し提出してください。
- H 「日本糖尿病療養指導士認定証」(写) \*有資格者のみ
- I 協力施設申請書(自施設での実習を希望する場合)
- ※ 提出された出願書類は返却いたしません。
- ※ 履歴書等の書類に虚偽の記載を行った場合は、合格を取り消すことがあります。
- ※ 申請書類に不備があった場合は、審査の対象外となる場合がありますのでご注意ください。なお、手書き記入する際は、黒または青インクのボールペンで丁寧に記載してください。消せるボールペンや鉛筆をご使用の場合は審査対象外とします。

## 4) 受講審査料

30000円(税込)

\*受講審査料の納付期日は書類提出期間締切日の1日前です。2月22日(木)までに納付してください。2月23日は祭日のため今年度は2日前となります。

#### <振込先>

銀行名:住信 SBI ネット銀行 支店名:法人第一支店(106)

預金種別:普通 口座番号:1348661

口座名義人: 医療法人社団ダイアステップ

振込は、受講者本人の名義とし、振込手数料は受講者負担にてお願いします。

#### 5) 出願書類提出方法

#### **T**154-0004

東京都世田谷区太子堂 4-22-7 森住ビル 3 階

医療法人社団ダイアステップ たけおクリニック 看護師特定行為研修担当 宛

\*「特定行為研修受講申請書類在中」と朱書きし、必ず「郵便書留」で送付してください。

## 11 選考方法

書類選考により行います。選考結果については、2024年3月1日(金)にご本人宛に簡易書留にて発送いたします。なお、電話・FAX・メール等での合否のお問合わせには対応いたしません。

## 12 受講手続きと納付金(入講納付金及び受講料)について

受講予定者に受講手続きについての詳細をご案内します。なお、受講手続き期間および納付金については以下のとおりです。なお、納付金(消費税込)は、受講手続き期間内に、振込をお願いします。

## 1) 受講手続き期間 2024年3月1日(金) ~ 2024年3月21日(木)

2) 納付金

② 入講料 30,000円

③ 共通科目の受講料 400,000円

④ 区分科目の受講料 50.000円

・血糖コントロールに係る薬剤投与関連 50000円

·創傷管理関連 130000 円

・栄養及び水分管理にかかる薬剤投与関連 70000円

・在宅、慢性期領域パッケージ4区分 300000円

合計 (区分別+共通科目)

- \* 消費税額及び地方消費税額(以下「消費税」という。)については、税法の改正 により消費税等の税率が変動した場合には、改正以降における上記消費税等は変 動後の税率により計算し、受講料等額を決定いたします。
- \*納付金は合計額を一括でお支払いください。
- \* 一旦納めた受講料は原則として返還しません。
- \* 研修のための宿泊及び交通費等は実費負担となります。
- \*振込手数料はご負担願います。

## 13 2024 年度 4 月募集受講生の今後の日程(目安)

2024年4月6日(土)	入講式
13:00~14:30	オリエンテーション e-ラーニング視聴準備・受講開始
2024年9月下旬	共通科目修了判定
2024年10月上旬	区分別科目受講開始
2025年2月8日(土)	区分別科目修了判定・修了式
13:00~13:30	

- 1) 共通科目および区分別科目の受講は e-ラーニングを主としています。
- 2) e-ラーニングの受講に 10-15 時間/週程度の学習時間を要します。
- 3) 区分別科目における特定行為研修は、たけおクリニックまたは協力施設(自施設)にて 実習を予定しています。実習期間は2ヶ月程度を予定していますが、この実習期間に必 要な症例数の経験が満たされなった場合は、追加実習となります。

## 14 個人情報の取り扱いについて

医療法人社団ダイアステップでは「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じております。出願および受講手続にあたって提供いただいた個人情報は、選考試験の実施、合格発表、受講手続き、履修関係等の必要な業務において使用させていただきます。なお、当院が取得した個人情報は、法律で定められた適正な手続により開示を求められた場合以外に、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。

#### 15 お問合せ先

〒154-0004

東京都世田谷区太子堂 4-22-7 森住ビル 3階

医療法人社団ダイアステップ

特定行為研修担当: 秋山聖子

電話:03-5433-3255

E-mail: tokuteikoui@step-networks.co